

龍谷大学図書館長 殿

所属・職名 社会学部・教授
氏名 村澤 真保呂2019年度 大型図書 研究成果（経過）報告書

このことについて、下記のとおり報告いたします。

購入資料名	採択年度
Le Monde 1944-1970（マイクロフィルム版）	2019年度
1. 研究の概要について	
<p>本大型図書について、申請者はとくに1968年のフランス5月革命がもたらした政治・経済・文化・思想への影響を知るための基礎資料として活用している。その成果は5月革命をめぐる論文である拙訳「横断性と制度」（L.アゴスティーノ著、村澤他編『フェリックス・ガタリと現代世界』龍谷大学国際社会文化研究所叢書第29巻、ナカニシヤ出版、2022年）の翻訳、ならびに5月革命の精神医療への影響を踏まえて論じた拙論「反精神医学からスキゾ分析へ」（糸川他編『統合失調症という問い』日本評論社、近刊）、2022年度日本精神神経学会シンポジウム講演などに反映されている。</p>	
2. 購入資料の活用状況（活用予定を含む）について記入してください。	
<p>Le Mondeについては、現時点では2018-20年度国際社会文化研究所指定プロジェクト『現代資本主義社会の文化・メディア・政治』（清家代表）の最終成果のひとつである前掲書の編集・執筆において、5月革命の歴史的記述の確認のための新聞資料として活用したほか、申請者の研究領域である精神医学領域における文化的影響に関連した事柄の確認のために活用し、学会発表ならびに論文として公開した。</p> <p>通常の書籍とは異なり、新聞のマイクロフィルムであるため、Le Monde紙それ自体の研究をおこなう用途としてよりも、第二次大戦後フランスの事件や歴史的事実の確認のために今後も活用されることが想定される。申請者としては、そのような用</p>	

途以外にも、現在取り組んでいるフランスにおける精神医学・心理学の社会的影響を知るための基礎資料としての活用を予定しており、その成果の一部は今年度中に精神医学の専門論文集において掲載され（印刷中）、また今年度の日本社会学会においても本資料を活用した発表をおこなうことが決まっている。

3. 研究発表状況（予定を含む）について記入してください。

【雑誌論文】

村澤真保呂、「自然環境問題と精神疾患：里山研究からの視点」、『こころと文化（多文化間精神医学会誌）』、21（1）、2022年

【図書】

ラリッサ・ドリゴ・アゴスティーノ著（村澤真保呂訳）「横断性と制度」、『フェリックス・ガタリと現代世界（龍谷大学国際社会文化研究所叢書第29巻）』所収、ナカニシヤ出版、2022年

村澤真保呂、「反精神医学からスキゾ分析へ—統合失調症と自然環境問題のあいだ」、古茶大樹・糸川昌成・村井俊哉編『統合失調症という問い—脳と心と文化』所収、日本評論社、2022年9月刊行予定

【学会発表】

村澤真保呂、「環境と精神のあいだ—心身二元論から心身並行論へのパラダイム・シフト」、第118回日本精神神経学会学術総会、2022年6月17日

村澤真保呂、「現代の持続可能性危機と19世紀フランス社会学（仮）」、第95回日本社会学会大会、2022年11月12-13日（予定）

☆資料購入後、**1年以内に研究経過報告書**を提出し、また、**3年以内に研究成果報告書**を提出してください。
加えて著書または学術雑誌等により**研究成果の公表または学会発表**をしてください。
☆公表の際には、参考文献として刊行物に明記してください。